

実用英語コミュニケーション（福祉Ｂクラス・栄養）

授業科目	実用英語コミュニケーション（福祉 B クラス・栄養）				実務家教員担当科目	－	
単位	1	履修	選択	開講年次	2	開講時期	前期
担当教員	Malcolm Ross Swanson						
授業概要	<p>In order to develop the ability to communicate in English, it is necessary to improve the four skills (listening, reading, speaking, and writing). This course uses activities with many basic English expressions that can be used in daily conversation, and builds on the English skills learned so far to develop practical English skills. Communication is based on the desire to understand and communicate with other people. The titles of the units we will study each week are familiar and everyday topics, such as “giving directions” and “ordering a meal at a restaurant,” so even if you feel you are not very good at English, we hope you will be interested in learning English. We hope that students will be able to acquire practical communication skills through these everyday themes, and demonstrate rich communication skills with their own thoughts and feelings.</p> <p>英語でコミュニケーションする力をつけるためには、4 技能（聞く・読む・話す・書く）の向上が必要です。日常会話で使える基本的な英語表現を多く取り入れたアクティビティで、これまで学んだ英語力を土台に、実践的な英語力を養います。コミュニケーションは「相手を理解したい」という気持ちと「相手に伝えたい」という気持ちが基本です。毎週学習する単元のタイトルは、「道案内をする」「レストランで食事を注文する」など、とても身近で日常的なトピックですので、英語が苦手な方でも、英語に興味を持って学習していただければと思います。日常的なテーマを通して、実践的なコミュニケーション能力を身につけ、自分の考えや思いを込めた豊かなコミュニケーション能力を発揮してほしいと願っています。</p> <p>Note: This class will be taught in English.</p>						
授業形態	講義と演習			授業方法	This course will be taught using active learning activities. Students will need to participate fully to make the most of all activities.		
学生が達成すべき行動目標							
標準的レベル	<p>1. 英語での日常会話に必要な単語を英語で理解できる。</p> <p>2. 英語での日常会話を使った英文を読み聞いて理解できる。</p> <p>3. 自らの考えを英語で相手に伝えることができる。</p> <p>実践的なコミュニケーション能力を習得し、必要とされた際にあらゆる場面で基本的なコミュニケーションをとることができる。</p>						
理想的レベル	実践的なコミュニケーション能力を習得し、必要とされた際にあらゆる場面で支障なく英語でコミュニケーションをとることができる。						
評価方法・評価割合							
評価方法		評価割合（数値）			備考		
試験		20%					
小テスト		20%					
レポート							

実用英語コミュニケーション（福祉Ｂクラス・栄養）

発表（口頭、プレゼンテーション）		40%									
レポート外の提出物		20%									
その他											
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	-	DP3	-	DP4	-	DP5	○	ナンバリン グ	WE10503E NT10503E
学習課題（予習・復習）										1 回の学習目安 （時間）	
授業の復習、復習課題の完了、語彙の学習、グループ課題の完了。										1	
授業計画											
第 1 回	Introduction to the class. Getting to know each other activity.										
第 2 回	Unit 1 Families: Learning about people in each other's families.										
第 3 回	Unit 2 My Home: House, hometowns, places we live in.										
第 4 回	Unit 3 Free Time: Hobbies and sports.										
第 5 回	Unit 4 Time & Dates: Telling the time, making plans, using calendars.										
第 6 回	Unit 5 Directions: Using maps, giving and receiving directions, finding places.										
第 7 回	Unit 6 Food & Eating: Favorite foods and restaurants, likes and dislikes. 小テスト（Vocabulary 1）										
第 8 回	Unit 7 Describing people: What people look like, descriptive words.										
第 9 回	Unit 8 Relationships: How we connect to people.										
第 10 回	Unit 9 Money & Numbers: Counting, shopping, and world currencies.										
第 11 回	Unit 10 Feelings & Emotions: How to express what we feel.										
第 12 回	Unit 11 TV, Movies, and Other Media: Strategies for learning from watching English media. 小テスト（Vocabulary 2）										

第13回	Unit 12 Music: Favorite songs and musicians, understanding lyrics.
第14回	Unit 13 Traveling: Making and presenting a plan for traveling abroad.
第15回	まとめのテスト Final Test.
テキスト	All materials will be supplied by the teacher
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	Dictionary A computer or tablet with Internet access is recommended.
課題に対するフィードバックの方法	「まとめのテスト」「小テスト」「プレゼンテーション」の内容については授業で周知。
学生へのメッセージ・コメント	<p>基礎的な英語の総合力をもっていることが望ましい。</p> <p>みなさんの中には英語が好きで得意な人、嫌いで得意ではない人、英語は好きでも嫌いでもなく普通だという人、いろいろな人がおられると思います。また、進路についても具体的には決めていない人もおられると思います。英語は、どのような職種に就いても、家庭を築いても、今後みなさんが歩むであろういかなる人生においても必ず役に立つので積極的に学習して欲しいと思っています。また、英語に苦手意識をもっている場合も、基礎的な内容を授業内で網羅できるように対応しますので安心して授業に臨んでください。なお、小テストについても、範囲は狭いため、みなさんが意欲的に取り組み、回を重ねるごとに実力をつけていってくれることを望みます。</p> <p>一緒にがんばりましょう！</p>

